

災害時にも大活躍！



河の護岸が崩れて建物が危ない……



道路が崩れて通行不能に……



大型土のう設置

建設業者が応急復旧を実施！



土砂の撤去

建設業者が応急復旧を実施！



応急復旧完了

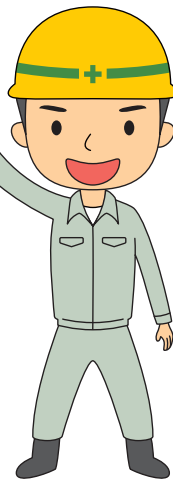
護岸の決壊を防ぐことに成功しました！



応急復旧完了

道路が通行可能になりました！

すごいぞ
建設業



道路が使えないと、救急車が駆けつけたり、水や食料などの支援助物資も届けることができません。そんな時、いち早く現場に駆けつけ、倒木や土砂の撤去、応急復旧を行うなど、建設業で働く人たちが大活躍しました。

災害から1年が経過した現在も、道路や護岸などの復旧工事が進められており、1日も早い復興に向けて、地域の建設業者が全力を挙げて頑張っています！

2018年7月の西日本豪雨では、県内各地で道路や橋が流されたり、河川の堤防が壊れたり、土砂崩れや浸水被害など、人々の快適で安全な暮らしに大きな被害と影響を与えました。

西日本豪雨災害のときには、たくさんの方のボランティアに駆け付けました！

